

平成 30 年 4 月 27 日

福島地方環境事務所の最近の動き
(今週の福島)

【最近の動きのポイント】

○ 除染・廃棄物対策関連（特定復興再生拠点区域）

- ・双葉町及び大熊町について、建物等解体撤去及び除染工事を実施中

○ 中間貯蔵施設関連

- ・富岡町、浪江町から平成 30 年度の輸送を開始

○ リスクコミュニケーション等関連

- ・「2018 新宿御苑みどりフェスタ」において、福島の実環境回復の状況や復興の取組を伝えるブースを出展（4/29）

福島地方環境事務所

○ 最近の動き

- ・4月1日、事務所の体制を強化。
- ・4月10～13日、職員研修を実施し、安全や公務員倫理の徹底等を周知。

I. 除染・廃棄物対策関連

1 特定復興再生拠点区域の解体・除染について

帰還困難区域内における特定復興再生拠点区域について、各市町村の策定した計画に基づき、家屋解体・除染等を実施。

○ 最近の動き

- ・双葉町及び大熊町について、建物等解体撤去及び除染工事を実施中。
詳細は別添1、3のとおり。

2 避難指示解除済み地域等の除染・廃棄物処理関連事業について

帰還困難区域を除き、3月に8県100市町村のすべてで面的除染が完了、必要なフォローアップ等を実施。

各市町村において、必要な被災家屋等の解体等の廃棄物処理を実施。

仮置場で除去土壌・廃棄物等を保管。搬出が終わった仮置場については、順次、返地に向けた作業を実施。

○ 最近の動き

- ・市町村（汚染状況重点調査地域）の除染実施計画に基づく面的除染の作業がすべて終了（3/19）
- ・葛尾村仮設焼却施設における広域処理開始に伴う受入式を開催（4/7）
- ・帰還困難区域及び居住制限区域の作業員に対する特殊勤務手当の支払いについて、作業員からの通報窓口の周知徹底等を行うとともに、業界団体等に対し、特殊勤務手当の適正な支給の徹底等を要請（4/12）
※不適正事案の通報窓口 <http://josen.env.go.jp/tekiseika/inquiry>

○ 除染事業及び被災家屋等の解体等の実施状況（除染特別地域、汚染廃棄物対策地域） 別添1のとおり

○ 除染特別地域（直轄除染）における除染仮置場等の状況について（平成30年3月31日時点） 別添4のとおり

○ 特定廃棄物埋立処分施設への搬入状況 別添5のとおり

II. 中間貯蔵施設関連

中間貯蔵施設の整備及び除去土壌等の中間貯蔵施設への搬入を実施。

(1) 最近の動き

- 富岡町、浪江町から平成 30 年度の輸送を開始
別添 6 のとおり
- ・富岡町 http://josen.env.go.jp/chukanchozou/pdf/moving_soil_plan_tomioka_h30.pdf
- ・浪江町 http://josen.env.go.jp/chukanchozou/pdf/moving_soil_plan_namie_h30.pdf

(2) 平成 30 年度の進捗状況

- 除去土壌等の輸送

(4月24日までの搬入実績)

搬出市町村		搬出可能量 (m ³)	学校等(現場保管) からの輸送予定量 (m ³)	搬入量(m ³)※
浜通り	いわき市	22,200	7,800	804
	相馬市	16,100	-	-
	南相馬市	113,200	-	-
	広野町	31,900	-	-
	檜葉町	72,400	-	6,428
	富岡町	162,400	-	348
	川内村	42,400	-	-
	大熊町	147,000	-	3,807
	双葉町	132,700	-	2,372
	浪江町	130,300	-	795
	葛尾村	71,400	-	-
	飯舘村	151,600	-	-
中通り	福島市	78,700	20,000	1,289
	郡山市	67,200	20,900	6,376
	白河市	33,800	100	1,229
	須賀川市	22,000	3,600	2,474
	二本松市	50,000	-	2,063
	田村市	47,800	300	-
	伊達市	62,600	6,000	449
	本宮市	20,600	-	1,332
	桑折町	19,200	-	-
	国見町	16,300	-	1,390
	川俣町	71,600	-	2,288
	大玉村	13,700	-	504
	鏡石町	0	300	-

	天栄村	16,100	-	-
	西郷村	54,900	-	173
	泉崎村	15,200	-	1,859
	中島村	6,400	-	2,130
	矢吹町	13,900	-	-
	三春町	24,400	-	-
	合計	1,728,000	59,000	38,110

※ フレキシブルコンテナ等1袋の体積を1 m³と換算しています。

※ 平成30年度の1年間の輸送量は、180万 m³程度。

- 中間貯蔵施設及び周辺の空間線量率等
こちらから御確認ください(中間貯蔵施設及び周辺モニタリング(JESCO サイト))
<http://www.jesconet.co.jp/interim/operation/monitoring.html#hokanba>
- 中間貯蔵施設に係る工事等について
工事等の一覧は別添2のとおり

Ⅲ. 放射線健康リスクコミュニケーション等関連

①自治体職員や相談員等の活動の支援、②住民の放射線に関する理解醸成の支援、③環境再生等に関する情報発信等の活動を実施中。

(1) 最近の動き

- ・「2018新宿御苑みどりフェスタ」において、福島環境回復の状況や復興の取組を伝えるブースを出展(4/29)
別添7のとおり
- ・富岡町(4/25~28)、飯舘村(5/10~13)においてホールボディ・カウンタによる内部被ばく線量測定
- ・富岡町桜まつりにおいて、環境省及び環境再生プラザがブースを出展し(桜トンネル写真館、霧箱・測定体験、環境省事業パネル展示等)、200組以上が参加(4/14)
- ・郡山市の新規採用職員研修を支援(放射線の基礎知識)(4/10)
- ・環境再生プラザにおいて専門家派遣・モニタリング支援(説明・測定・資料作成支援)等を実施中

(2) 前年度までの実施状況

項 目		H29 年度実績 (H28 年度実績)
①自治体職員や相談員等の活動の支援	(ア) 職員向け研修会 	77 回 (52 回)
	(イ) 専門家派遣 	47 回 (41 回)
②住民の放射線に関する理解醸成の支援	(ア) 住民セミナー 	72 回 (27 回)
	(イ) 車座意見交換会 	62 回 (24 回)
	(ウ) 個人線量測定の実施 (WBC) 	83 日 (8 日)
	(エ) リスクコミュニケーション拠点 (長崎大、弘前大) による活動	-
	(オ) ガンマカメラを活用した除染に関するリスクコミュニケーション支援事業	184 台・日 (186 台・日)
③環境再生等に関する情報発信	(ア) 環境再生プラザの移動展示	42 件 [55 日] (78 件 [92 日])
	(イ) 環境再生プラザの専門家派遣	142 件 (208 件)

(ウ) テレビ

- ・「なすびのギモン Part5」(全 8 回) を放送
※Part1 から Part4 も含め、以下のホームページから視聴できます。

<http://josen.env.go.jp/nasubinogimon/movie/>

- ・特別番組「いのち、つなぐ 檜葉町・木戸川の今」を放送

(エ) ラジオ

- ・「福島再生へのみち」(全 26 回 (FM局 13 回、AM局 13 回)) を放送
※以下のホームページから視聴できます。

FM局 http://josen.env.go.jp/plaza/radio_streaming/

AM局 http://www.rfc.jp/podcast/podcast_program.php?program_id=29

(オ) まんが

- ・まんが「なすびのギモン」のシリーズ第 4 作「環境再生のあゆみ」編を作成

※これまでの3作（「身の回りの放射性物質」編、「健康影響」編、「食品」編）も含め、以下のホームページから読むことができます。

<http://josen.env.go.jp/nasubinogimon/index.html#indexManga>

(カ) イベント

- ・「くるまざカフェ」および「ふくしま“みち”さがし」を実施

※除染や福島環境再生に取り組む様々な方々と情報交換を行い、経験を共有する体験型のイベント（くるまざカフェ）と本イベントの参加者・関係者も交えたシンポジウム（ふくしま“みち”さがし）です。

<http://josen.env.go.jp/plaza/about/communication/kurumaza/>

(キ) 環境再生プラザの企画展示

- ・「福島環境再生事務所の職員等による『作品展』(H29.2~7)」、「除染と地域交流(H29.7~H29.12)」、「木戸川流域の環境回復(H29.12~H30.3)」を実施。

3月27日より「ふくしま“みち”さがし」をテーマに実施中。

http://josen.env.go.jp/plaza/about/exhibition_180327.html

除染事業及び被災家屋等の解体等の実施状況
(除染特別地域、汚染廃棄物対策地域)

市町村	工事状況等
南相馬市	<p>○平成 29 年度南相馬市環境復旧等工事 (H30/3/5～)</p> <p>○平成 29 年度南相馬市建物解体等撤去工事 (H29/6/14～)</p> <p>※除染等工事の作業員数 360 人</p> <p>※被災家屋等の解体撤去工事实施中 (2,639 件解体済/2,845 件受付済)</p>
浪江町	<p>○平成 29 年度浪江町仮置場原状回復工事 (その 1) (H29/9/28～)</p> <p>○平成 29 年度 (平成 28 年度繰越) 浪江町フォローアップ除染等工事 (H29/10/27～)</p> <p>※除染等工事の作業員数 210 人</p> <p>○平成 29 年度浪江町建物解体等撤去工事 (H30/3/22～)</p> <p>※被災家屋等の解体撤去工事实施中 (1,875 件解体済/3,778 件受付済)</p>
双葉町	<p><u>○平成 29 年度双葉町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事 (その 1) (H29/12/25～)</u></p> <p><u>○平成 29 年度双葉町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事 (その 2) (H30/2/13～)</u></p> <p>○平成 29 年度双葉町建物解体等撤去工事 (その 2) (H30/4/16～)</p> <p>※除染等工事の作業員数 140 人</p> <p>※被災家屋等の解体撤去申請を受付中 (262 件受付済。うち拠点区域 237 件) であり、解体撤去工事实施中 (21 件解体済。うち拠点区域 0 件)</p>
大熊町	<p>○平成 29 年度大熊町仮置場復旧等工事 (H29/11/22～)</p> <p><u>○平成 29 年度大熊町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事 (その 1) (H30/3/9～)</u></p> <p>※除染等工事の作業員数 110 人</p> <p>※被災家屋等の解体撤去申請を受付中 (479 件受付済。うち拠点区域 391 件) であり、解体撤去工事实施中 (162 件解体済。うち拠点区域 85 件)</p>

(注) 下線は特定復興再生拠点区域に係る解体・除染工事

市町村	工事状況等
富岡町	<p>○平成 29 年度(平成 28 年度繰越)富岡町除染等工事(夜の森地区他) (H29/6/20~)</p> <p>○平成 29 年度(平成 28 年度繰越)富岡町フォローアップ除染等工事 (H29/10/6~)</p> <p>○平成 29 年度富岡町建物解体等撤去工事(その 2)(H30/3/7~)</p> <p>※除染等工事の作業員数 420 人</p> <p>※被災家屋等の解体撤去申請を受付中(2,946 件受付済。うち拠点区域 166 件)であり、解体撤去工事実施中(2,163 件解体済。うち拠点区域 124 件)</p>
檜葉町	<p>○平成 29 年度檜葉町仮置場復旧等工事(H29/5/27~)</p> <p>※除染等工事の作業員数 90 人</p> <p>※被災家屋等の解体撤去工事実施中(1,428 件解体済/1,577 件受付済)</p>
飯舘村	<p>○平成 30 年度(平成 29 年度繰越)飯舘村仮置場復旧等工事(H30/4/10~)</p> <p>※除染等工事の作業員数 30 人</p> <p>※被災家屋等の解体撤去工事実施中(993 件解体済/1,407 件受付済)</p>
川俣町	<p>○平成 29 年度川俣町可燃物処理等整備工事(H29/8/9~)</p> <p>※除染等工事の作業員数 90 人</p> <p>※被災家屋等の解体撤去工事実施中(382 解体済/392 件受付済)</p>
葛尾村	<p>○平成 29 年度葛尾村建物解体等撤去工事(H29/11/30~)</p> <p>・被災家屋等の解体撤去工事実施中(359 解体済/371 件受付済)</p>

※除染等工事の作業員数 合計 1,500 人

(注) 下線は特定復興再生拠点区域に係る解体・除染工事

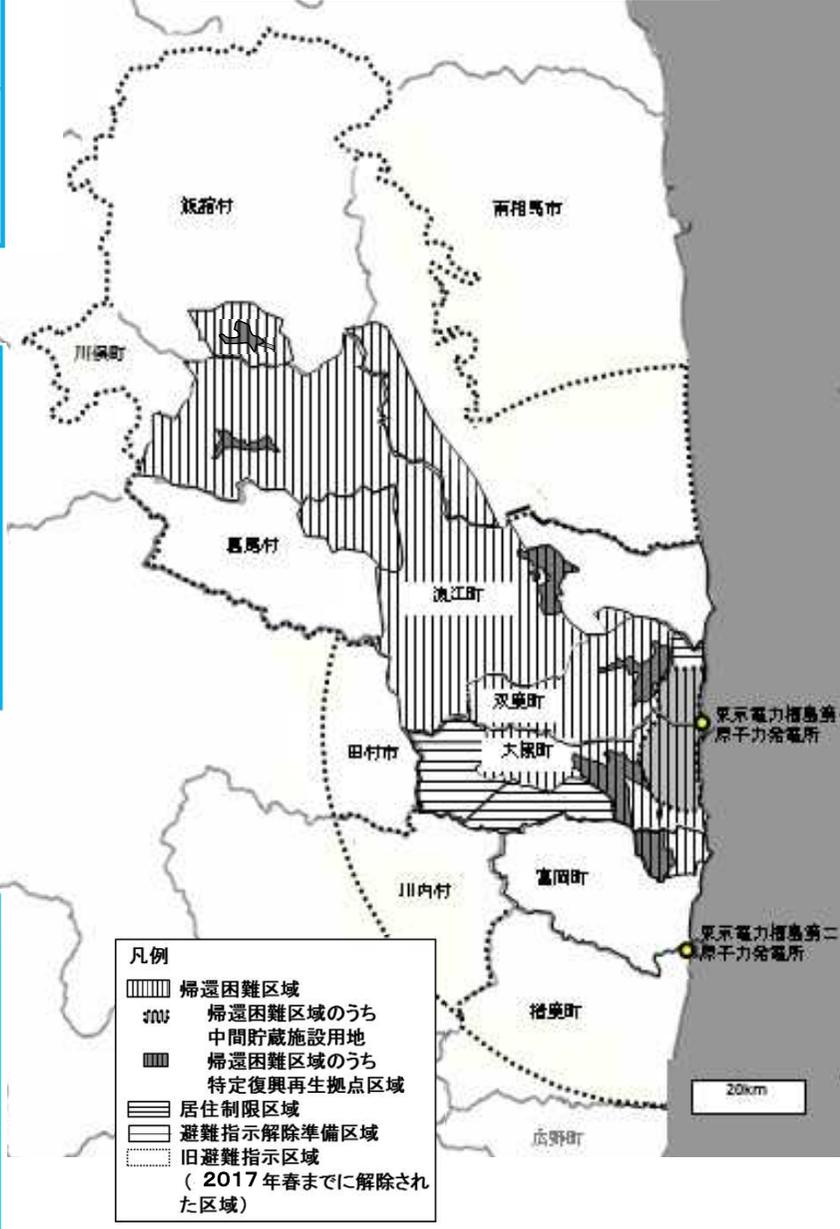
中間貯蔵施設に係る工事等の一覧

	工事名
土壌貯蔵施設等	○平成 28 年度中間貯蔵施設の土壌貯蔵施設等工事（双葉町） （H28/6/14～） ※H28. 11 月に着工、H29. 12 月貯蔵開始
	○平成 28 年度中間貯蔵施設の土壌貯蔵施設等工事（大熊町） （H28/6/14～） ※H28. 11 月に着工、H29. 10 月貯蔵開始
	○平成 29 年度中間貯蔵（双葉 1 工区）土壌貯蔵施設等工事 （H29/5/11～） ※H29. 10 月に着工、今年度夏以降に貯蔵開始見込み
	○平成 29 年度中間貯蔵（双葉 2 工区）土壌貯蔵施設等工事 （H29/5/18～） ※H30. 1 月に着工、今年度冬以降に貯蔵開始見込み
	○平成 29 年度中間貯蔵（大熊 1 工区）土壌貯蔵施設等工事 （H29/5/11～） ※H29. 11 月に着工、今年度夏以降に貯蔵開始見込み
	○平成 29 年度中間貯蔵（大熊 2 工区）土壌貯蔵施設等工事 （H29/5/11～） ※H29. 9 月に着工、今年度夏以降に貯蔵開始見込み
	○平成 29 年度中間貯蔵（大熊 3 工区）土壌貯蔵施設等工事 （H29/5/18～） ※H29. 11 月に着工、今年度夏以降に貯蔵開始見込み
	○平成 30 年度中間貯蔵（双葉 3 工区）土壌貯蔵施設工事 （H30/4/6～） ※今年度中に着工予定
	○平成 30 年度中間貯蔵（大熊 4 工区）土壌貯蔵施設等工事 （H30/4/5～） ※今年度中に着工予定
	○平成 30 年度中間貯蔵（大熊 5 工区）土壌貯蔵施設等工事 （H30/4/10～） ※今年度中に着工予定

	工事名
廃棄物 関連施設	○平成 29 年度双葉町減容化施設（中間貯蔵施設）における廃棄物処理その 1 業務（H30/3/1～） ※今年度中に着工予定、平成 31 年度内に稼働予定
	○平成 29 年度双葉町減容化施設（中間貯蔵施設）における廃棄物処理その 2 業務（H30/3/1～） ※今年度中に着工予定、平成 31 年度内に稼働予定
	○平成 29 年度中間貯蔵（双葉工区）廃棄物貯蔵施設工事（H30/3/9～） ※今年度中に着工予定、平成 31 年度内に稼働予定
	○平成 29 年度中間貯蔵（大熊工区）廃棄物貯蔵施設工事（H30/3/8～） ※今年度中に着工予定、平成 31 年度内に稼働予定
その他 施設	○平成 29 年度中間貯蔵に係る保管場設置等工事（双葉町）（H29/5/18～）
	○平成 29 年度中間貯蔵に係る保管場設置等工事（大熊町）（H29/5/18～）
	○平成 29 年度中間貯蔵に係る焼却灰保管場設置等工事（大熊町・双葉町）（H29/12/23～）
	○平成 29 年度保管場等整備工事（大熊町・双葉町）（H30/1/19～）

特定復興再生拠点区域整備の状況(2018年4月27日時点)

避難指示区域の概念図



飯舘村(2018.4.20認定、約186ha)



浪江町(2017.12.22認定、約660ha)



富岡町(2018.3.9認定、約390ha)



【工事状況】新規工事の発注準備中

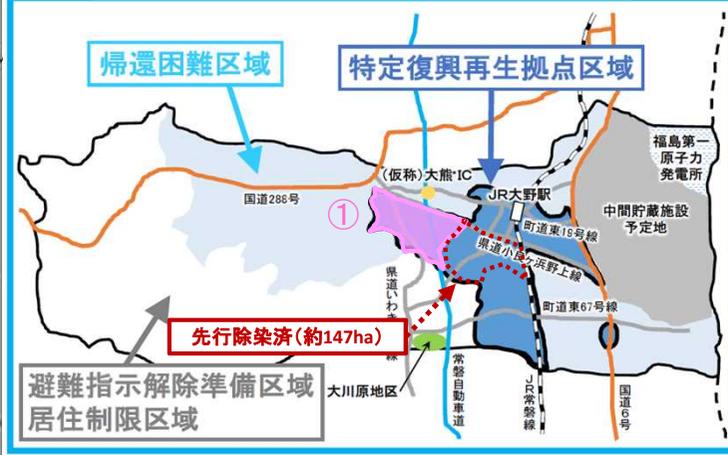
双葉町(2017.9.15認定、約560ha)



【工事状況】

- ①復興シンボル軸解体・除染工事 (解体55件、除染7ha) : 12月25日着工
- ②駅東等解体・除染工事(解体640件、除染約90ha) : 2月13日着工

大熊町(2017.11.10認定、約860ha)



【工事状況】

- ①下野上地区の西エリアを中心とした解体・除染工事 (解体460件、除染約160ha) : 3月9日着工

除染特別地域(直轄除染)における除染仮置場等の状況について

平成30年4月27日

(平成30年3月31日時点)

市町村	仮置場等の箇所数・面積 ^{注1)}							
	総仮置場数							
			うち 保管中 ^{注2)}		うち 搬出済み ^{注2)}		うち 返地済み ^{注2)}	
	箇所数	面積(ha) ^{注3)}	箇所数	面積(ha) ^{注3)}	箇所数	面積(ha) ^{注3)}	箇所数	面積(ha) ^{注3)}
田村市	6	2	5	2	-	-	1	0
川内村	2	12	2	12	-	-	-	-
楡葉町	25	82	21	72	2	3	2	8
大熊町	18	60	13	46	4	6	1	8
川俣町	43	106	42	90	1	15	-	0
葛尾村	33	77	25	67	5	6	3	4
飯館村	102	323	83	267	8	8	11	48
南相馬市	18	183	13	178	-	-	5	5
浪江町	41	94	22	86	3	4	16	4
富岡町	22	174	8	122	2	41	12	12
双葉町	11	24	4	23	1	0	6	1
合計	321	1,136	238	962	26	83	57	90

仮置場等の除去土壌等の保管・搬出状況 ^{注4)}					(単位:袋数)
総発生数					
	うち 保管物数 [*]	うち 搬出済み数 ^{注5)}	うち 仮設焼却施設へ	うち 中間貯蔵施設等へ	
	38,962	27,113	11,849	0	11,849
	95,444	93,237	2,207	0	2,207
	598,245	398,472	199,773	160,414	39,359
	472,785	383,970	88,815	35,864	52,951
	629,466	591,267	38,199	29,472	8,727
	565,289	355,660	209,629	193,085	16,544
	2,502,041	2,252,788	249,253	220,764	28,489
	1,010,965	658,254	352,711	351,708	1,003
	1,344,437	1,006,609	337,828	300,905	36,923
	1,606,710	1,231,532	375,178	331,729	43,449
	204,676	161,245	43,431	0	43,431
	9,069,020	7,160,147	1,908,873	1,623,941	284,932

注1) 仮置場等の箇所数・面積 : 仮置場のほか、一時保管所、仮仮置場等を含む。

注2) 保管中・搬出済み・返地済み : 「保管中」は除去土壌等が保管されている仮置場を示している。「搬出済み」は除去土壌等が搬出完了し返地のための原状回復作業中などの仮置場を示している。「返地済み」は原状回復作業等が完了し地権者等へ返地した仮置場を示している。地権者等に返地されないまま仮置場全体が除染事業の仮置場以外の用途で利用されるようになった場合には「搬出済み」を含む。

注3) 面積 : 仮置場の他の用途と一体的に使用されている場合は、当該用途に供する面積を含む。「保管中」または「搬出済み」の仮置場の一部を返地した場合には、該当する面積は「返地済み」に含むが、箇所数は「返地済み」には含めず、「保管中」または「搬出済み」を含む。数値は四捨五入して表記しているため、合計値は表示上の数字の合計と一致するとは限らない。

注4) 除去土壌等の保管・搬出状況 : 除去土壌等の保管・搬出数には、除染特別地域の仮置場に搬入された市町村除染等で発生した除去土壌等も含む。除去土壌等の「総発生数」は、「保管物数」と「搬出済み数」の合計。1袋当たりの保管物の体積は、おおむね1㎡(ただし、保管物の体積減少により1袋が1㎡より小さくなる場合もある)。なお、今後も、帰還困難区域での除染やフォローアップ除染等により保管物数が増加する場合がある。

注5) 搬出済み数 : 仮置場等から仮設焼却施設及び中間貯蔵施設等に既に搬出された数の合計。なお、仮置場等からの搬出時に、体積が減少した保管物については複数個を集約して搬出することがあるが、本欄の数値は、複数個を集約する前の数を記載しており、中間貯蔵施設等で受け入れる袋数とは必ずしも一致しない。

*) 除染特別地域以外の市町村除染等の保管物数 : 6,021,363袋(平成29年12月末現在福島県による推計。ただし、除染特別地域の仮置場に搬入された除去土壌等は含めない)

特定廃棄物埋立処分施設への搬入状況

平成 30 年 4 月 27 日

【最新の進捗状況】

搬入量（袋数）		
期間	実績（袋）	累計
4/18～4/24	1,021	16,301

※搬入は平日のみ実施しています。

※搬入量（袋数）は天候や調整状況により変動します。

【これまでの進捗状況】

搬入量（袋数）		
期間	実績（袋）	累計
平成 29 年 11 月	707	707
平成 29 年 12 月	2,746	3,453
平成 30 年 1 月	1,866	5,319
平成 30 年 2 月	2,523	7,842
平成 30 年 3 月	4,060	11,902
平成 30 年 4 月(24 日まで)	4,399	16,301

搬入状況や環境モニタリング結果など、特定廃棄物埋立処分事業の進捗状況については、ホームページにて公表しています。

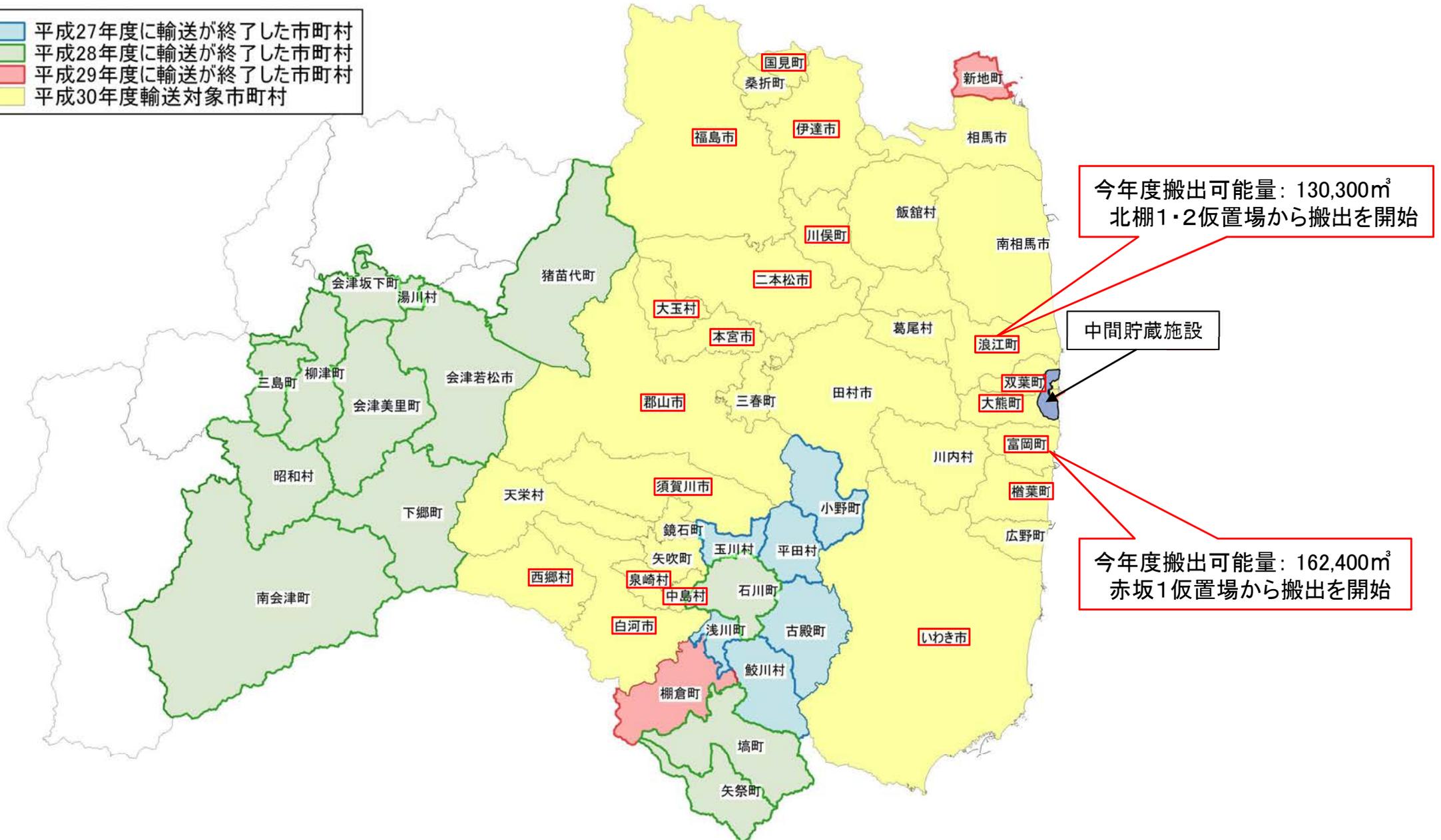
http://shiteihaiki.env.go.jp/tokuteihaiki_umetate_fukushima/progress/

中間貯蔵施設への輸送対象市町村

別添6

- 今週(4/18~4/24)、新たに富岡町、浪江町から平成30年度の輸送を開始した。
- 既に今年度の輸送を開始している市町村は**赤枠**のとおり。

- 平成27年度に輸送が終了した市町村
- 平成28年度に輸送が終了した市町村
- 平成29年度に輸送が終了した市町村
- 平成30年度輸送対象市町村



「2018 新宿御苑みどりフェスタ」における福島情報発信ブースの出展について

1 日 時

4月29日（日）10:00～16:00（予定）（「2018 新宿御苑みどりフェスタ」内で出展）

2 場 所

国民公園 新宿御苑 イギリス風景式庭園

3 実施内容（予定）

除染や避難指示解除を経て、復興に向かう福島の今の姿をお伝えするとともに、その豊かな「自然」や「食」、そして「人」とのふれあいの機会を提供します。

○ 震災を乗り越えて戻ってきた木戸川のサケのお話とペーパークラフトづくり

- ・魚などのペーパークラフトづくりのワークショップ
 - ・木戸川漁業協同組合 鈴木謙太郎氏、アクアマリンふくしま 吉田光輔氏のトークセッション
- 1回目：11:00～11:50（ワークショップ11:00～11:20、トーク11:20～11:50）
2回目：13:00～13:50（ワークショップ13:00～13:20、トーク13:20～13:50）

○ 檜葉町の今 ～再開3年目の米づくり～

- ・檜葉町の農業復興に向けた思いを紹介
- ・「ならば米」のプレゼント
- ・子どもたちがつくった「ナラハチャレンジCM」の紹介

○ 福島県観光物産交流協会（日本橋ふくしま館 MIDETTE）の協力による「福島のおいしいもの」の販売

このほか「2018 新宿御苑みどりフェスタ」の会場内では、福島県の自然環境や食に関連した出展として、磐梯山ジオパーク協議会による見どころ紹介やゲーム大会、福島県木材協同組合連合会による親子イスづくり体験教室が行われるほか、新宿御苑レストラン（「ゆりのき」及び「はなのき」）では、福島の地元野菜を使った磐梯山ジオカレーが提供される予定です。詳細はチラシをご参照ください。

4 その他

- 本イベントへの福島の応援を目的とした参加は、初めての試みです。
- 「2018 新宿御苑みどりフェスタ」の詳細については、4月20日の報道発表資料「2018 新宿御苑みどりフェスタの開催について」をご参照ください。

<http://www.env.go.jp/press/105412.html>



親子で
イスづくり
体験!



おいしいもの集まれ!
福島でとれるおいしいものを
そろえています(日本橋ふくしま館)



磐梯山ジオパーク

ご紹介!

新宿御苑みどりフェスタ

森・食・魚

自然いっぱい福島と触れあおう!



※イメージ

クイズに答えて
ならは米プレゼント!
(福島県檜葉町のお米)



福島 浜通りの今。
震災を乗り越えて戻ってきた
木戸川サケのお話をしよう。
トーク 木戸川漁業協同組合 鈴木謙太郎さん
アクアマリンふくしま 吉田光輔さん
1回目: 11:20-11:50、2回目: 13:20-13:50



<檜葉町>
マスコットキャラクター
ゆず太郎も登場!

4月29日(日) 10:00~16:00

会場: 新宿御苑 イギリス風景式庭園内 4~6番テント

4/29新宿御苑は
入園無料!



お問合せ

環境再生プラザ(福島県、環境省共同運営)

TEL:024-529-5668

MAIL:josen-plaza@env.go.jp

http://josen.env.go.jp/plaza/